

作曲家筒美京平が亡くなった。マスコミには顔を出さず、自己の音楽や人生を語ることはなかった。だがその業績には驚嘆する。作曲数3千。シングル売り上げは歴代最多の7560万枚。71年、87年には、年間売り上げトップが10回もある。稀代のヒットメーカーだ。

ある年代以上の人は、筒美作品と共に時代を歩き、音楽的感性を養ってきた。親しみやすさと切なさの滲む美しいメロディーを、洋楽調サウンドで包む。『また逢う日まで』『ロマンス』『木綿のハンカチーフ』『魅せられて』。自然と口に出る。なんと多彩で多様なだろう。

高校ではクラシック、大学ではジャズに熱中。就職後、大学の先輩にすすめられ、作曲家の道へ入る。飛躍の曲が『ブルー・ライト・ヨコハマ』。ジャズっぽい西田佐知子の声に心酔していた筒美は、この歌で、いしだあゆみに西田を投影していたように思える。気鋭の作曲家に依頼が殺到。70年代、三月に一回はヒット曲を出した。神業に近い。筒美京平は存在しない。能力のある複数の作家のチーム名と言われたのも肯ける。

「黒子に徹した職人作曲家」



歌は作詞家やプロデューサーと共に制作するもの。自分はいくまでチームの一員。職業作曲家の使命は好きな音楽を作ることではなく、ヒット曲を生み出すことにある。ロック・ジャズ・ソウルなど、最新の海外レコードをいち早く取りかかえる。何故これらは、人をひきつけるのか考える。新しいリズム、サウンドを取り入れようと勉強した。

詞にもこだわる。新鮮な言葉を新しいメロディーに昇華させたい。言葉の狩人は、新しい詞を求め、言葉の森に分け入る。有馬三恵子、安井かずみ、松本隆。都会風な洒落さを持つ松本とは感性が近く、最も多くの作品を残した。

歌手の資質を見抜く目は鋭い。歌唱力抜群の岩崎宏美には、大人の心にもしみるメロディーを。繊細なハイトーンの太田裕美には、心のゆらめきを。独特の声の郷ひろみには、スピード感あふれるものを。たどたどしい浅田美代子には、狭い音域の中に純朴さを。歌唱力や音域の広さに合わせ自在に作った。

彼は徹底して歌手の身になり、自我を表現しなかった。阿久悠も実体験を詞にせず、妄想作家と呼ばれていた。二人の求道者は、自分を主役にしなかった。時代は何を求めているのか。時代の色と臭いを感じ取った。筒美は、(株)日本歌謡協会」の優秀な職人気質の社員だ。

どの歌が好き？やはり『また逢う日まで』か。もともとCM用として作られた二度目は阿久悠の詞で出したが駄目。だが筒美は自信があった。全面書き直したのがこの曲。金管楽器を駆使したイントロがいい。尾崎紀世彦の朗々と伸びやかな歌声は、別れの歌とは思えない。ふたりにドアをしめて、ふたりで名前消して。これまでを糧に成長し、また逢おうよ。希望の歌に思える。

次は『木綿のハンカチーフ』。松本隆は、若い男女の恋と別れを往復書簡風にした。その斬新さと長い詞に戸惑ったが、切ない心の会話を、見事にポップス調の軽快な旋律に仕上げた。『9月の雨』も加えたい。太田の透明な声は、そぼ降る雨の情景と女心の切なさに重なり合う。心の風景をすくいとる二人の傑作だ。

『魅せられて』。小説『エーゲ海に捧ぐ』のイメージソング。エキゾチックな旋律とサウンド。パノラマ感のあるイントロ。窓に広がる青く美しい海。人々はジュディ・オングの孔雀を表す扇状の白いドレスと、流暢な英語に魅せられた。阿木耀子の詞もいい。『女は海』がミソ。深さか、優しさか、コワさか。

私の一番の喜びは、地方の酒場で自分の曲が流れていることだと言う。シャイでストイックな筒美京平。その作品はクラシックとして歌い継がれていくだろう。

4月の無料相談

種類	開設日	時間	会場・問い合わせ先	内容
弁護士法律相談(要予約)	7日(水) 21日(水)	10:00 ~ 12:00	●新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため当面の間、電話での相談となります。 市消費生活センター ☎②1133 (平日/午前9時~午後5時)	多重債務、離婚・相続問題などのトラブル、被災者の抱える二重ローン問題の相談など
	14日(水) 28日(水)	13:00 ~ 16:00		
市民あつたか相談所	月~金曜日	8:30 ~ 17:15	●本庁舎生活防災課 ●本庁舎生活防災課内専用電話 ☎②1717	市行政等に関する相談
交通事故相談	月~金曜日	9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00	●県庁県政相談コーナー ☎024-521-4281	損害賠償請求や示談の仕方など
心配ごと相談	13日(火) 27日(火)	10:00 ~ 12:00	●中央老人福祉センター(北中川原) ●市社会福祉協議会 ☎④4222	生計、家族に関することなど
認知症の人と家族の会	24日(土)	13:30 ~ 15:30	●中央老人福祉センター(北中川原) ●同県南地区事務局 ☎⑤2394	認知症本人と家族の相談や話し合いなど
ハートコール(いじめ等相談電話)	月~金曜日	8:30 ~ 17:15	●ハートコール相談専用電話 ☎0800-800-1893 (フリーダイヤル)	児童・生徒のいじめ等に関する相談

4月の休日救急医療当番医

診療日	診療科目	医療機関名	電話番号
4日(日)	小児科	みうら小児クリニック	⑧1001
	内科・外科	田口医院	④1111
	歯科	高山歯科医院	②7733
11日(日)	小児科	にしごうキッズクリニック	⑨8725
	内科・外科	ありがクリニック	⑩1311
18日(日)	小児科	わたなべ子どもクリニック	⑩2166
	内科・外科	いがらし内科クリニック	⑩9111
	歯科	赤沼歯科医院	③2004
25日(日)	小児科	ねもとキッズクリニック	⑩5623
	内科・外科	大高整形外科	③9988
29日(祝)	小児科	樋口小児クリニック	④2040
	内科・外科	大高内科胃腸科	④1456
	歯科	大栄歯科クリニック	②2833

【小児平日夜間救急外来】
●場所 白河厚生総合病院 小児科外来 ☎②2211
●時間 午後7時15分~9時15分(土・日・祝日を除く)
※受診するときには、必ず事前に連絡してください。

善意の窓 あたたかい善意をありがとうございました。

- (愛の基金) (1月受付分)
- ♥10万円 大谷 成孝 様 (借宿)
 - ♥5万円 深谷 正由 様 (中町)
 - ♥5万円 横井 嘉孝 様 (金屋町)
 - ♥3万円 松本 明倫 様 (南堀切)
 - ♥5千円 金勝寺ボランティア 佐藤 力 様
- 〈図書館の蔵書の充実を図るため〉
♥200万円 (一財) 白信育英会 様

4月の献血 ※日程が決まり次第、市ホームページでお知らせします。

【献血の現状】
血液は、人間の生命を維持するために不可欠なもので、人工的に作ることや長期間保存することが困難です。輸血に必要な血液を確保するため、献血が必要とされています。また献血者数は全国的に減少傾向にあり、特に10~20代の献血者の確保が課題となっています。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大により血液の確保が厳しい状況です。

【市の取り組み】
市では、献血者数が減少する夏期と冬期に街頭献血キャンペーンを実施し、市民の皆さんへ献血の必要性・重要性を呼びかけ、献血者を確保しています。また、市内の企業にご協力いただき事業所献血を実施し、安定的な血液の確保に努めています。献血にかかる所要時間は、受付から終了まで約40分程度と短時間で大切な命を救うことができます。安全に献血ができるよう感染症対策も行っています。献血の現状をご理解いただき、皆さんの積極的なご協力をお願いします。